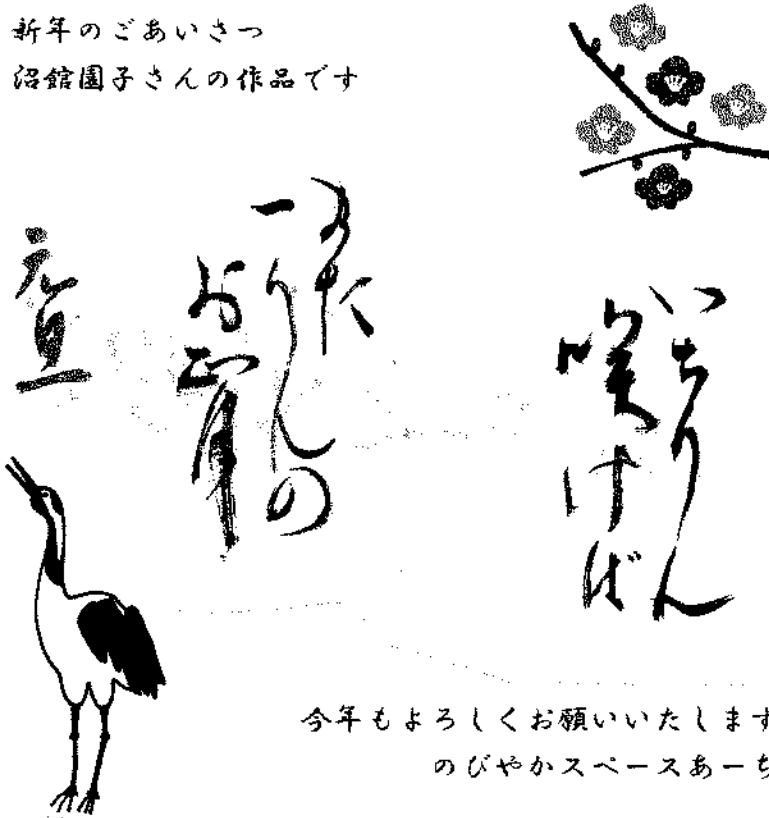




あーちの利用はただいま予約制となっています。詳しくは3面の「あーち利用のご案内」をご覧ください。

新年のごあいさつ
沼館園子さんの作品です



今年もよろしくお願いいたします
のびやかスペースあーち

絵本の世界へようこそ

「めんのだん」

作:大森裕子 出版社:白泉社

2020年9月 発行

「へい、いらっしやい!めんパークわんこへようこそ。」料理人に扮したわんこたちが紹介してくれるのは、麺の世界。

まず登場するのはラーメン。一口にラーメンと言ってもいろいろあるのです。定番のしお、みそ、とんこつはもちろん、ワンタンめん、ジャージャーめん、てんしんめんまで。麺の種類も様々で、へえ、なるほど、と大人のほうが 夢中になってしまいそうです。本物そっくりに描かれた絵からは湯気が出てきそうで、食欲をそそられます。

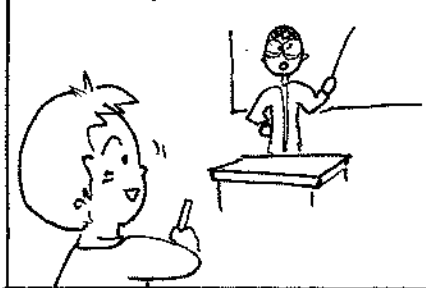
まだまだ続く麺の世界。みなさんの好きな麺は何ですか。ぜひ最後までページをめくって お楽しみください。

(あーちスタッフ 永野 郁子)



えんじえる君Ⅱ by Bon

わかるとうれしい



授業の内容



テストの問題



こどもの気持ち



ママの気持ち



しるべることができない
えんじえる君の気持ち

❀ 1 月 予 定 表 ❀

		こらぼ・あーち	ふらっと・あーち
1	土	冬 季 休 館	
2	日		
3	月		
4	火		おひさまひろばあーち(予約制) 午前中
5	水		
6	木		
7	金	よる・あーち(こども) 17:00~18:50	
8	土		あらかると音楽遊び(予約制)14:30~15:00
9	日	休 館	
10	月		
11	火		
12	水		
13	木		ベビーマッサージ(予約制) 14:30~15:30
14	金	よる・あーち(青年) 17:00~18:50	
15	土		
16	日	休 館	
17	月		
18	火		おひさまひろばあーち(予約制) 午前中
19	水	パパママほっと 10:30~12:00	
20	木		
21	金	よる・あーち(こども) 17:00~18:50	リフレッシュYOGA(予約制) 10:45~11:45
22	土		おもちゃ病院 14:30~15:30
23	日	休 館	
24	月		
25	火		おひさまひろばあーち(予約制) 午前中
26	水		赤ちゃんの睡眠のはなし 11:00~12:00 ベビーマッサージ(予約制) 14:30~15:30
27	木		
28	金	よる・あーち(青年) 17:00~18:50	
29	土		
30	日	休 館	
31	月		

<プログラムの参加方法>

- ・ふらっとで行われるプログラムは予約制です。通常利用の予約フォームからお申し込みください。
 - ・こらぼで行われるプログラムに参加する場合、予約は必要ありませんが、ふらっとの利用はできません。
- ふらっとを利用する場合は、別途、通常利用の予約フォームからお申し込みください。
- ※予約の手順については3面の「利用予約の方法」をご覧ください。

<プログラムのご案内>

- あらかると音楽遊び・・・手作り紙芝居や大型絵本におもしろい音や音楽を合わせた、楽しい読み聞かせです。
- おひさまひろば・・・保育士さんが親子のふれあい遊びや絵本の読み聞かせをしてくださいます。
- おもちゃ病院・・・ドクターが壊れたおもちゃを治します。(当日の修理はできません。)
- 入院(お預かり)と退院(お渡し)の受付のみとなります。お渡しは翌月になります。
- おもちゃ病院の情報は Facebook神戸・灘おもちゃの病院 でご覧ください。
- パパママほっと・・・ASD(自閉症スペクトラム、アスペルガー)またはその傾向のあるお子さんを育てている保護者の集いです。悩みを分かち合い、情報交換を行うピアカウンセリングの場です。
- ベビーマッサージ・・・予約制です。バスタオル1枚、タオル、着替え、おむつ、赤ちゃんの飲み物をお持ちください。
- 受付に10分ほどかかりますので、14:15頃までにお越しください。
- リフレッシュYOGA・・・肩こり、腰痛を軽くするポーズを中心に、自宅でも簡単にできるYOGAです。
- ヨガマットやバスタオルなど敷くものをお持ちください。

<あーち利用のご案内>

★ 利用予約の方法

・予約は1週間ごとに受付けます。毎週火～金曜日の間に予約フォーム(右のQRコード)から翌週分の予約を行ってください。希望者多数の場合は抽選となり、結果は土曜日にメールでお知らせします。

(定員は午前・午後ともおおむね16名程度。状況により利用人数を変更する場合があります。)

・利用時間は、午前 10:30～12:30 午後 14:00～16:00 です。

・保護者は2名まで利用できます。



★ 当日空きがある場合は、お電話で予約ができます。TEL(078)805-6090

・利用当日の10:30以降に、直接あーち受付までお電話ください。(当日分のみ予約可 先着順)

★ ご利用にあたっての留意事項

・おとなは必ずマスクをしてください。

・来館前にお子さんとご自身の体温を測ってお越しください。

受付で体調などを伺う「健康おたずね表」に記入していただきます。

・昼食、おやつなどの飲食はできません。(水分補給は可)



※ 関係者の感染が確認された場合、接触者追跡のため市や保健所に個人情報を提供することがあります。

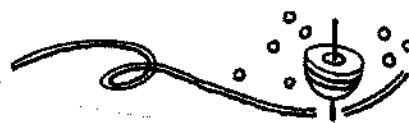
あーちのルール

- ★ オムツやゴミはお持ち帰りください
- ★ 託児はできません
- ★ ルールを守って楽しく過ごしましょう

<ふらっと相談員>

～お気軽にお声をかけてください～

水曜 午前 灘区地域活動支援コーディネーター(不定期)
午後 助産師
木曜 午前 保健師
土曜 午前 助産師



Happy New Year! 本年もどうぞよろしくお願いします。今年は、どんな年にしたいですか。新年は、何か新しいことを始められる方が多いと思います。そこで何か分からないことにも出くわすと思います。今日は、そんな時の聞き方です。

“Can you walk me through the procedure?” 「手順を説明してくれますか。」 Can you walk me though ~? “Can you walk me though ~?” “～を説明してくれますか。” walk me through は一緒に歩くのではなく、「ゆっくり丁寧に説明する」という意味があります。Can you walk me through this one? “は、「これを説明してくれますか。」となります。

若いときは、聞くのが恥ずかしいと思っていたことがありますが、今では、聞くのはとっても良いことだと思っています。分からないことは、聞いてみる！知識も増えるし、そこから人間関係も深まっていくと思います。

(アメリカ イリノイ州在住 東口たまき)

神戸大学大学院サテライト施設「のびやかスペース あーち」
〒657-0832 神戸市灘区岸地通 1-1-1 灘区民ホール 3 階
TEL&FAX 078-805-6090
HP <http://www2.kobe-u.ac.jp/~zda/arch-prep.html>
開館日 火～土曜日(月曜、日・祝除く)

神戸大学大学院人間発達環境学研究科
ヒューマン・コミュニティ創成研究センター
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11
TEL 078-803-7970
FAX 078-803-7971

☆ 第13話 ☆
「何者にもなれるのよ」

長男の同級生のA子ちゃんに初めて会ったのは彼女が中学2年生の時、「羽生A子です」と名乗っていました。羽生??そうです。フィギュアスケーター羽生結弦選手の配偶者になりきっていたんですね！彼女はそのあと嵐の大野君を好きになり「大野A子」になりきっていました。

最近はクラスの取り組みで野球に挑戦しているのですが、バッターボックスに入るまでの仕草や構え方はまさしく大谷翔平。その様子がとても楽しそうに輝いていたので、A子ちゃんのお母さんに、「A子ちゃん、入り込み方がすごくて面白かったよ」とお伝えすると、「A子ちゃんは何者にもなれるのよ」と笑顔で返されました。

そういえば、フランスを旅行した気分になれる旅番組で、町の様子をスケッチしているおじいさんが堂々と「僕は画家なんだ」とカメラに向かって笑顔を向けていました。おじいさんの手元に、十分に美しい風景画が映し出されていましたが、お世辞にもプロと言えるレベルには程遠い印象。どうやらおじいさんは生業としての仕事とは別に絵を描いているそうです。「趣味で描いているんです」なんて言わない。

わたしはといえば、まったく何者でもない。母親だけど、あんまり「母親らしく」お料理はしてないし、家事はそこそこ適当。仕事といえばパートで個別指導を月数万円程度しか稼いでいないので「塾の先生」と名乗れるようなものでもない。そんな自分をつくづくイケてないなあ、とは思っているのですが、否定しても何も始まらないしなんて思ったり複雑な心境。

しかし、A子ちゃんの「何者にもなれる」姿はとっても素敵。大谷翔平になりきる様子に何のためらいもなく、心から野球選手になっている。フランスのおじいさんが画家を自称していても何も違和感はありません。わが長男とて同じです。彼は毎朝私にコーヒーをいれてくれるのですが、一丁前にカフェのスタッフになりきっています。野球の授業中は、実況中継のアナウンサーに変身している様子。彼らはなんて自由な心の持ち主なんだろう！

普通、職業として「何者」かを名乗るのであれば、せめて自分一人分の生活費を稼げる程度までいかないとかなんらかの実績を積んで多くの人に認知されないと名乗れないよなあ、なんて思ってしまう。人間には向上心があるから、何かを求めようとしたり高みを目指したりしたいものですが、求めれば求めるほど不足感はついてくるし、自分って無価値だと心の底から思った時に価値ある存在だと感じたり、自由を求めて自立したいけど結局何かに頼れるほうが自立しやすかったり。そういった矛盾に何とも言えない感動を覚えたりするのですが、そんなややこしい事とは無関係に、A子ちゃんやわが長男は、本当に何よりも自由。「何者か」を名乗れるのは一定の条件はあるものなのは事実ですが、自分の心の中で何者になるかくらいは自由であっていいはずだと気づかせてくれます。

子育てにおけるNG行為の一つに、親の自己実現を子どもに託したらいけないよ、なんてよく言われるのですが、わかっちゃいるけど、一度は誰でもしくじってしまう事。私は次男にピアノを習わせてしまったのですが、結果、楽器に対して苦手意識だけが身についてしまって、ああ大失敗。ピアノを弾けるようになりたかったのは親である私です。子どもに託すのではなく、私がピアノを習えばいいのですよね。

だから、今日もピアノに向かいます。40過ぎてバイエルから復習ってちょっと恥ずかしいけど、正確に弾こうとすると案外難しい。大人になった今は基礎練習の大切さがよくわかるから時間をかけて真摯に楽譜を読みます。心の中ではピアニストになりきって。

